

# 「平成 21 年度留学生インターンシップ」 年間活動報告

留学生インターンシップは、平成 18 年に県内 3 大学と会員企業 9 社で連携しスタートした。その後、大学・企業を少しずつ拡大しながら活動を続けてきた。今年度 4 年目を迎え、県内 8 大学と会員企業 13 社と連携、実施留学生は 31 名となった。11 月 27 日（金）（於：ホテルコンチネンタル横浜）には、今夏～秋にインターンシップを実施した留学生と受入企業を交え『第 4 回留学生インターンシップ発表交流会』を開催した。留学生・企業担当者からは、大学・企業・事務局との連携のもと、これまで以上に充実したインターンシップであったことが発表された。

## ■企業説明会

6 月 26 日（木）17:00～横浜国立大学・教育文化センターで授業終了後に開催。横浜国立大学の留学生を中心に約 100 名の方が参加。各受入企業担当者からそれぞれ実施カリキュラム等の説明、その後留学生一人一人が企業担当者と直接意見交換をし、応募用紙を提出。

## ■相談会

6 月 27 日（金）17:00～事務局対応の「相談会」を神奈川大学で実施。「地理的に説明会への参加が厳しい」「授業で参加できない」といった留学生の為に実施している。参加者は少数であったが、来年度以降の実施方法について継続検討。

## ■インターンシップ実施

今夏～秋（8 月～10 月）までの期間で実施。4 年目となり、各受入企業より留学生の希望に沿えるよう工夫・実施している。実施カリキュラムはじめ受入職場の対応など留学生全員がアンケートで「満足」と回答。

## ■CGA(アジア人財資金構想)との連携

経済産業省が平成 19 年秋からスタートした CGA（アジア人財資金構想）の関東地区を委託されている NPO 法人 WIL と連携。CGA 事業の中のインターンシップについて、CGA 留学生は、当協会の受入企業のインターンシップを実施した場合 CGA からインターンシップを実施したと認証される。今夏～秋、当協会で開催した留学生の内、6 名が CGA 留学生である。

## ■『第 4 回留学生インターンシップ発表交流会』

発表会は、受入企業 12 社 13 事業所ごと代表発表留学生を中心に、留学生 20 名及び受入企業担当者から発表を戴いた。



留学生は、日本企業のモノづくりの考え方（経営や文化 etc）、従業員の仕事に対する姿勢などについて、体験したこと、肌で感じたことを力強く語った。また今年度実施したアンケートでは、留学生の 8 割以上が日本企業での就職を望んでいることが分かった。



発表会に続き、留学生・関係者（企業・大学職員、その他）との交流パーティを開催した。途中、高橋会長ご自身で選ばれた箱根・寄木細工のプレゼント（六角形のペン立て）を留学生へ一人一人手渡しされた。